

磐梯朝日国立公園 特別講演会 in 飯豊＆朝日 持続可能な登山環境のために



東北を代表する大山脈、飯豊連峰と朝日連峰。原生的で雄大な山岳景観は、全国の登山者の憧れです。しかしながら、登山のための環境を将来にわたって持続的に守っていくためには多くの課題に直面しています。一方で、同じ課題を抱える他の山岳地域では、官民が連携した先進的な取り組みも増えつつあります。今回、登山環境の管理に関する他地域での先進事例を知り、飯豊連峰・朝日連峰独自の価値や魅力を改めて学び、その未来をともに考えるための講演会を開催します。

開催日

令和8年 2月 12日 木

時 間

13:00～16:00
開場 12:30

会 場

関川村 村民会館 2階 大ホール
新潟県岩船郡関川村大字上関 1285
オンライン同時開催

申 込

締切
2月 9日 月

会 場 定員 100 名

オンライン 定員 100 名

登壇者・テーマ(予定)

曾我 隆行 (そが たかゆき)

特定非営利活動法人 環白山保護利用管理協会
理事長

NPO法人 環白山保護利用管理協会
設立から現在までの歩み

高橋 庄太郎 (たかはし しょうたろう)

山岳／アウトドアライター

私が飯豊・朝日に惹かれる理由(ワケ)
～その特徴と魅力～

参加費無料 どなたでもご参加いただけます

《申込方法》

右の二次元コードへアクセスし、受付フォームにて必要事項をご記入のうえ、登録してください。

●申込先 株式会社キタック（講演会事務局）

●申込 URL : <https://forms.office.com/r/WkhTwFSTM>

※オンライン参加にてお申の方には、開催前日までに Teams 参加 URL をメールにてお知らせいたします。



登壇者プロフィール



曾我 隆行 (そが たかゆき)

特定非営利活動法人 環白山保護利用管理協会 理事長

本業は歯科医師として勤務する傍ら、日本野鳥の会、日本自然保護協会での活動を経て、「NPO 法人 環白山保護利用管理協会」には設立準備段階より参加し、現在は理事長を務める。白山をホームグラウンドとして自然保護活動や情報発信に取り組み、山岳カメラマンとして白山の魅力を伝える写真集も多数刊行。日本百名山をはじめ全国の山々を登山やテレマックスキーで巡る。1992年より環境省自然公園指導員を34年間務め、平成16年環境省自然保護局賞、平成23年環境大臣賞、令和3年藍綬褒章を受賞。現在、岐阜県郡上市各種審議会委員、白山長滝ガイド協会理事、郡上歯科医師会理事。



高橋 庄太郎 (たかはし しょうたろう)

山岳／アウトドアライター

宮城県仙台市生まれ。高校山岳部で登山を始め、大学卒業後は出版社に勤務し、その後にフリーランスのライターに。現在は山岳雑誌やアウトドア系ウェブメディアで執筆し、日本百名山やみちのく潮風トレイル、山道具などに関する連載も多数持っている。著書に『テント泊登山の基本テクニック』(山と渓谷社)、『トレッキング実践学』(ADDIX)、『無人地帯の遊び方』(グラフィック社)など。オンラインでの登山講座の講師や山道具の製作プロデュース、イベントやテレビ出演など本業以外にも仕事の幅は広い。日本百名山や二百名山など日本の主だった山は一通り登り終え、最近は自分のルートである東北の山を改めて歩きなおしている。

